

## 山行報告書

山行管理部

公開山行 能勢妙見山 8月28日 CL川井 SL稲田(京) 山口 参加16名

妙見口駅出発 9:20 ⇒ 9:40 上杉尾根コース登山口で点呼、体操して出発 9:55  
⇒ 11:40 能勢妙見山 (昼食、トイレ) 出発 12:25 ⇒ 初谷溪谷コースで妙見口  
駅へ 15:00 解散

2020年、2021年と同じ担当メンバーでの8月能勢妙見山公開山行が予定されて  
いましたが、コロナ禍で中止。ようやく3年目での実施となりました。

天気は快晴。8名ずつ2班に分かれての山行。

登りの上杉尾根を歩く稜線コースは、終始、心地よい風に吹かれて快適でした。下  
りの初谷川に沿って何度も沢渡りを繰り返すコースでは、ミンミンゼミのBGMの  
中に時折り混じるツクツクボウシの鳴き声に、夏の終わりを感じながら、足元はす  
べらないように慎重に...

涼しい山行であった事、参加の皆さんが怪我なく無事に終えれた事、ホッとしてい  
ます。

(川井 記)

サロン サンタマリア号クルーズとKKRホテルでディナー 9月3日(土)

CL阪上 SL岸本参加15名

森ノ宮駅集合地下鉄で大阪港駅へ。大阪港駅から海遊館西波止場迄歩く。雨降  
りの後で蒸し暑い。16時発のサンタマリア号乗船出発、曇り空大阪湾の風景を  
眺め「何年振りだろうと思いつつ」クルーズを楽しみ少し風を感じて夕方港に入  
った。下船後 森ノ宮KKRホテルでちょっとつとリッチな気分を味わいながら  
食事を取りテラスから見える夜景、大阪城を眺め和気あいあいと楽しみました。

(岸本 記)



## 土曜山行 大杉谷から大台ヶ原 9月10日(土)～11日(日)

CL 滝川 SL 湯浅・堺 他6名

9/10 近鉄榛原駅 8:45→大杉溪谷登山口 11:03→(昼食) 11:49→千尋滝 13:23  
→シン淵 14:30→16:03 桃ノ木山の家

9/11 桃ノ木山の家 6:46→七ツ釜滝 7:24→堂倉滝 9:49→堂倉避難小屋(昼食)  
11:50→シャクナゲ平 13:07→日出ヶ岳 15:06→15:33 大台ヶ原駐車場(解散)  
16:00→<バス>→19:10 近鉄大和八木駅

大杉溪谷登山口までのアプローチは、当初JR三瀬谷駅から登山バスで登山口に入る予定でしたが、先輩諸氏からのアドバイスを受け、近鉄榛原駅からジャンボタクシーに変更。おかげで時間・費用共に節約でき、しかもジャンボタクシーは快適でした。

久しぶりの大杉谷は、宮川の清流、エメラルドグリーンの淵と期待通りの溪谷美を堪能。特に、水量が多くいつにも増して迫力ある滝には圧倒されました。ただ、数日前まで降っていた雨で足元の岩は滑りやすく、少し前には足を滑らせての死亡事故が発生。溪谷沿いの岩場のアップダウンには全てクサリがつけられていま

したが、それでもかなりの緊張を強いられました。ヒルに大騒ぎしながらも初日はコースタイム通りに山の家は無事到着。山の家には檜風呂があり、汗を流しきっぱりすることができよかったです。

2日目の後半は渓谷沿いの道から離れ、日出ヶ岳に向けてひたすら登りが続くのですが、ちょっとのんびりしすぎて予定より30分遅れで大台ヶ原駐車場に到着。ここからの帰りのバスが今年になって16時発に変更になったこともあり、バスの時間には十分間に合いました。

2日間雨に降られることもなく、充実した山行でした。一つ残念であったのは、山の家で頼んだ2日目のお弁当の中華ちまきが十分に蒸せていなくて、食べられなかった人が何人かいたことです。

(滝川 記)



ウィークデイ 千頭岳 9月21日 CL 山口、SL 亀谷 参加11名

JR 石山駅 9:08 (バス) ⇒ 幻住庵 9:35・・・10:38 西山路傍休憩地・・・11:07 府県境稜線・・・11:45 東千頭岳 (昼食)・・・12:30 西千頭岳・・・13:45 高塚山・・・15:10 醍醐寺・・・15:30 醍醐駅 (解散)

今回は過去に実施していない(であろう)山で“千頭岳”(滋賀・京都)を選択しました。直前の台風(14号)の影響を心配しましたが、何ら被害はなく安全にスムーズに山行できました。また、台風一過で気温も低く涼しい山行でもありました。なお、健脚向けのコース、距離であり、山行案内にはその旨の記載を失念していましたが、コース等を事前に調べた上での参加者が多く、誰も遅れる事もなく楽しい山行でした。



(山口記)

## 有志山行 「大和葛城山：中秋の名月と芋煮の夜」 9月10～11日

CL 飯塚、L 島田・松本(光) 参加7名

9/10(土) 葛城山登山口ロープウェイ前 10:15 ⇒ 北尾根登山コース ⇒ 自然研究  
路分岐 ⇒ 昼食(11:55) ⇒ ダイトレ道分岐 ⇒ 大和葛城山(12:50)着  
⇒19:20～21:30 山頂於：中秋の名月観望 ⇒ 葛城ロッジ&テント(泊)

9/11(日) 05:10～06:10 山頂於：ご来光観望 ⇒ 葛城高原ロッジ(9:30) ⇒ 櫛羅  
の滝コース ⇒ 葛城山ロープウェイ前(11:35) ⇒ 解散

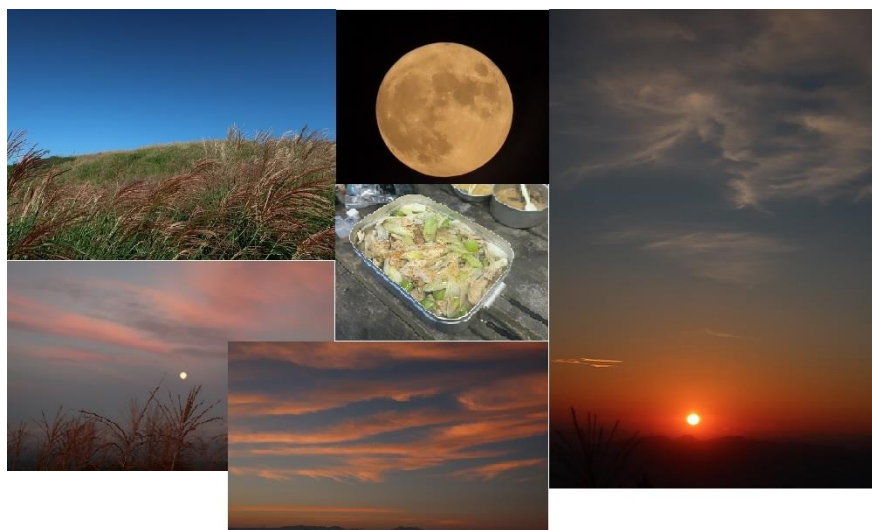
会報とHP 案内を見て6名の方がご参加くださいました。

大和葛城山には何度か訪れていますが、メインルートの北尾根コース&櫛羅の滝  
コースは、自身初めてとなります。※(10月公開山行予定です)

中秋とは言え、当日は残暑厳しく、北尾根コースも思いの外急騰かつ登山道が荒れ、  
途中3名がロープウェイに変更し、頂上まで暑さと滝汗とブヨとの戦い?でした。  
ロッジで受付を済ませて、早々にご褒美ビールで乾杯!冷たくて超旨最高~!!

テントを張り終えた頃から、徐々に雨雲が広がり雷鳴とともに激しい夕立に見舞わ  
れましたが、夕食の、かも鍋、もつ鍋、芋煮、銘酒風の森の美味しく幸せな時間を  
過ごしている内に天候も回復し、再度みんなで訪れた山頂には、本当に美しい中秋  
の名月が浮かんでいます。写真を撮ったり、寝転んで月を仰いだり、芋焼酎片手に  
月見酒など、各々風情あるススキと満月の十五夜(芋名月)を心に刻みました。

翌朝5時、東の空がオレンジ色に染まり始めています、ピンク色に染まる西の空  
には、中秋のお月さまが、まだ残っています。太陽と月を同時に観ることが出来、  
朝焼けに染まる空に、神々しいまでのご来光となりました。



(正直、ここま  
での美しい景色を、  
ご近所低山の葛  
城山で見られる  
とは思ってもい  
ず…🍀

ご一緒下さった  
山友に感謝です。  
感慨深い2日間  
となりました)

(飯塚 記)